

2023年3月29日

## 土に還る「めんです 育苗ポット」

 Makuake プロジェクト 3月31日(金)9時公開！

日清紡テキスタイル株式会社（代表取締役社長：村田 馨<sup>むらた かおる</sup>）は、サーキュラーエコノミー（循環型経済）商品のひとつに検討している、コットン100%『めんです 育苗ポット』の試験販売を、2023年3月31日からMakuakeで開始します。

### ■ 農業の未来のために日清紡が貢献できることを考えて生まれた商品

当社は、創業時より天然繊維である「コットン」を中心に衣料分野で事業を展開してきました。これからもコットンを中心とした「サステナブルな繊維事業」で社会や環境により一層貢献し続けるために、“ECOSELECTION®”というブランド商標でサステナブルな商品展開に取り組んでいます。今回、新しい分野として“農業”に着目し、コットン100%『めんです 育苗ポット』を開発しました。

農業資材のひとつである「育苗ポット」は、野菜や草花の苗づくりには欠かせないアイテムです。人間が生きていくために欠かせない農業において、植物の成長過程で使用する資材に「サステナブルな商品を使用する」ことは、美しい環境を維持しながら、安心・安全な植物を育てるうえで、とても重要な要素であると考えます。



### ■ サーキュラーエコノミー（循環型経済）を追求して誕生



このたび試験販売を開始する「めんです 育苗ポット」の原料が、「紡績工程の落綿（らくめん）100%」であることも特長のひとつです。落綿は、糸にすることができないほど短い綿（わた）のことで、これまでは廃棄物となっていました。

当社の不織布は、綿に高圧の水流を打ち付け繊維を交絡させてシート状にしています。そのため落綿のような短い綿もサーキュラーエコノミー商品として再利用することができます。

## ■ コットン 100%でそのまま植え替え可能

一般的な育苗ポットはプラスチック製の商品が多く、作業時に回収する必要があります。回収されず放置された場合、経年劣化でマイクロプラスチックとなり、環境へ悪影響を及ぼします。

「めんです 育苗ポット」は、コットン 100%で生分解性があり、ポットに入れたまま苗を植えても、すべて土に還ります。そのため、育苗ポットを外して植え替える手間を省くことができ、作業時間の短縮につながります。

## ■ 根巻きせずしっかり育つ

プラスチック製の育苗ポットでは、ポットの底で根がグルグル巻きになる根巻きが発生し、窮屈な環境で根が成長します。一方、「めんです 育苗ポット」は、繊維の隙間から根を出すことができるので、育苗ポットを外さず植えても、植物の成長に影響を与えません。



↑根巻きせず成長し、育苗ポットは生分解されて土に還ります。

## ■ 商品概要

商品名：めんです 育苗ポット

サイズ：3号 口径 105 mm 高さ 80 mm 容量 0.3 ℓ

包装：10 個/セット


素材：綿 100%

製造：日本製

販売価格：Makuake を参照ください。

販売期間：2023 年 3 月 31 日～4 月 30 日



 Makuake プロジェクトページ

[https://www.makuake.com/project/nisshinbo\\_textile/](https://www.makuake.com/project/nisshinbo_textile/)

※3月31日（金）9時からプロジェクト公開予定です。

（プロジェクト公開後にアクセス可能となります。）

### 商品に関するお問い合わせ先

日清紡テキスタイル株式会社 オイコス営業課

〒541-0057 大阪市中央区北久宝寺町 2-4-2

TEL 06-6267-5517